



熊本市立大江小学校

# ときめき

2023.1.26(木)

No.145



文責  
松永

## ♪ハートフルコンサート♪のDVDをいただいて、あの日の感動がよみがえってきました!

12月2日に行われたハートフルコンサートのDVDをいただきました。県立劇場で行われたそれぞれの学年のアイデアあふれる発表、堂々として、凛として、一人一人が一生懸命に取り組んでいた姿を思い出し、あの日の感動がよみがえってきました。どの学年も心をつにした素晴らしい発表でしたね。当日、来賓としておいでいただいていた学校評議員の方々から、後日、感想を届けていただきました。少し期間があきましたが、このタイミングを利用して、ご紹介します。



◆ハートフルコンサートにお招きいただきありがとうございます。最初から最後まで感動の連続でした。各学年、それぞれ個性的で工夫を凝らしたプログラムに感心しました。個人の得意な技を取り上げて、大勢の前で披露する経験は、生涯心に残る財産になると思います。プログラムの内容も、合唱、合奏、小芝居、ダンス、ミュージカル、そして6年生のビッグバンド…いずれも本格的で驚きました。♪シングシングシング♪は、完全にみんながスウィングしていましたね。音楽が観客にまで伝わる様子が感動的でした。特に6年生は“これが最後”という想いも伝わってきて、思わず涙しました。この誇らしい大江小の伝統行事が、無限に続きますようお祈りいたします。

◆ハートフルコンサートへのお招き、ありがとうございます。コロナ禍で練習環境が厳しい中、本番では元気に力強く、またリズムカルに演奏してくれました。感動しました。また、朝の皆さんの登校の様子を見ておりますと、入学当初はおうちの方に手を引かれていた1年生が、2学期になると上級生と手をつなぎ登校しているのを見かけます。上級生が低学年のお世話をしている姿は微笑ましく、また嬉しくなります。

◆ハートフルコンサートにお招きいただき、ありがとうございます。「感動」しました。冒頭、校長先生が漢字一文字「想」を掲げながら、子どもたちに本日の発表会を通して、皆さんの「想」いを会場みんなに届けてほしい、そしてみんなはその「想」いを受け止めて…と話されたことが、十分に子どもたちに伝わっていたと感じました。ややもすると「個人の幸福」が優先する現代社会において「みんなの幸せ(公共の福祉向上)」について考えさせる、いいハートフルコンサートとなりました。

◆3年振りにハートフルコンサートに招待していただき、子どもたちや先生の姿にとっても感動しました。皆で努力して練習してきた様子が目に浮かびました。最近、悲しい出来事が多い社会で、大江小は幸せだなと、つくづく思います。地域の一人としてずっと見守っていきたいと思います。

◆聴きながらメモをしましたので、お伝えします。

- ①3年生…合唱はとてもきれいでした。合奏には、口笛やダンスもあって good!でした。
- ②2年生…フラメンコ元気いっぱい!マスクしたままなのに大きな声が出ていて素晴らしい!
- ③5年生…歌もダンスもお芝居も本格的で、工夫がいっぱい!カーテンコールも素敵でした。
- ④器楽部…人数は関係ないですね。テンポの難しい曲をよくがんばりました。
- ⑤1年生…いろんな曲が次々と!みんな上手で揃っていました。パフォーマンスに圧倒されました。
- ⑥4年生…合唱、合奏、鍵盤ハーモニカのアクションがすごいと思いました! good!!
- ⑦6年生…合唱はフォルテで、想いがよく伝わりました。合奏は、全員スウィングしていてすごいと思いました。泣けました。ありがとう!



音楽室横の  
掲示資料です

